

## 放課後子どもサポートプログラム「まっく」

### ■水泳（全地区）

7月3日から6日までの4日間、まっく（全地区）の運動教室として、小学1年生を対象とした「水泳教室」がむかわ町四季の館で開催され、33名が参加しました。

4日間を通して、クラスごとに水に慣れる、水中に潜る、キックで進むなどの指導が行われ、最初は水に顔をつけられなかった参加者もみるみる上達し、最後には笑顔で楽しむ姿が多く見られました。



### ■ドミノ（富川・門別）

まっくの体験教室「ドミノであそぼう」が7月11日から13日の3日間、新光町生活館で、19日に門別公民館でそれぞれ行われ、富川地区では66名、門別地区では34名が参加しました。

参加した子どもたちは、ドミノ牌を使って思い思いの作品を作り、近くのお友達と協力しながら、真剣に取り組んでいました。



### ■登山にいこう（全地区）

8月1日、まっく（全地区）の「登山にいこう」が小学3年生を対象に開催され、札幌市円山の登山に32名が参加しました。

参加者の中には、初めて登山をする子どもたちもいましたが、全員が山頂まで登りきり「疲れた～！」「結構簡単に登れた！」などと満足した様子でした。登山のあとは、円山動物園を散策し、動物クイズの答えを探したり普段見られない動物の姿に夢中になったり、夏休みの1日を楽しんでいました。



## ひだか文化講座「書道教室」開講

7月5日から、日高地区こもればホールで小西洋子氏を講師に迎え、ひだか文化講座「書道教室」を開講しています。

今年度は6名により毎週木曜日(基本)に開催し、11月の町民文化祭への出展を目標に取り組んでいきます。



## 日高町高齢者大学「沙流川大学・門別ことぶき学園」交流会

7月9日、日高地区・門別地区のそれぞれで活動している「高齢者大学」の交流会が国立日高青少年自然の家で開催されました。

当日は、両地区から合わせて56名が参加し、開催期間中であったサッカーワールドカップを題材としたレクリエーションのほか、野外炊事交流として、火おこしから始めるピザづくりが行われました。参加者からは「楽しかった」「美味しかった」などの声があり、それぞれの活動をとおり、両地区の交流も深まりました。



## ひだかKidsクラブ「川学び教室」

7月30日、ひだかKidsクラブ「川学び教室」が開催され、日高地区の小学生11名が参加しました。

この川学び教室は、川遊びの楽しさや、素晴らしさを体験するだけでなく、自然の恐ろしさや危険回避の方法など、自然の中で安全に楽しく遊ぶための知識と経験を身につけることを目的に毎年開催しているものです。

始めは、おそろおそろ川に入っていた参加者も、最後には川に飛び込んだり泳いだりと、貴重な体験を時間を忘れて元気いっぱい楽しむ子どもたちの姿が印象的でした。

参加者からは「少しのコツですごく歩きやすくなった」、「川は危険なところだけど、準備をしっかりとって、ルールを守れば楽しい場所ということがわかった」などの感想が聞かれ、思い出に残る夏休みの一日となりました。

